



はくろ（白鷺）の散歩Ⅴ

～校長室の窓から～

令和5年6月14日

令和5年度 No.5

神奈川県立平塚中等教育学校

校長 松本 靖史

【第1回学校運営協議会】

令和5年6月3日（土）の午前中に、令和5年度第1回学校運営協議会を開催しました。

学校運営協議会は、神奈川県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則に基づき各校に設置されるもので、保護者、地域住民等の学校運営への参画並びに地域住民等による学校運営の支援及び協力を促進することにより、学校と地域住民等との間の信頼関係を深め、学校運営の改善及び児童生徒の健全育成に取り組むことを目的としています。

本校の委員は6名で、次の方々が委員となっています。（敬称略）

- ・大越正大（東海大学体育学部教授）
- ・二戸基明（平塚私立大野中学校長）
- ・大坪邦子（平塚市立大原小学校長）
- ・沼田真二（中原下宿東町内会長）
- ・大瀧美和（本校PTA会長）
- ・米山凱一郎（本校同窓会長）

協議会では、今年度の学校目標の説明、各グループより重点目標と具体的な手立てについて説明した上で、協議を行いました。

委員からは、ホームページで更新されていない内容が多いこと、働き方改革を踏まえゼロベースで考えることの重要性などご意見をいただきました。

【平塚まちなかナイトマルシェに出店】

令和5年6月9日（金）18：30から平塚駅近くの「まちなかベースきちきち」で開かれた「ナイトマルシェ vol.3」に本校5年次生が、課題研究の研究成果を出店しました。



平塚まちなか活性化隊HPから



生徒が、美術、食、環境など様々な課題を来場者とともに考えるワークショップを実施しました。学校外の方に研究成果を熱く語る生徒の姿はとても頼もしく思えました。課題研究が、それぞれの進路選択にもうまくリンクできればと思います。

【教育実習を実施しています】

令和5年5月29日（月）から6月23日（金）まで、教職履修学生による教育実習を行っています。教育実習は、実習生にとって教職への適性や進路を考える重要な機会であります。また、教職課程認定大学と学校、教育委員会が共同して次世代の教員を養成する機会でもあります。

本校を卒業した教職履修学生の教育実習のみを受け入れています。全員で10名が、それぞれの取得希望免許に応じて2週間、3週間、4週間の実習を行っています。

実習初日の校長講話の中で、実習生には、卒業生として在校生の良いロールモデルになって欲しいとお願いしましたが、どの実習生も一生懸命実習に取り組んでいます。

【翠星祭（体育部門）の準備が始まっています】

令和5年5月26日（金）に第1回の定期試験が終わって以降、6月20日（火）の翠星祭（体育部門）に向けて準備が進んでいます。

始業前や昼休みにブロックごとに応援の練習などを行っています。また、生徒たちは応援に使うボードなども作成中です。



ボードの絵は、まだ秘密です。

6月13日（火）からは、午後の時間を使い練習、準備が本格化します。